

# 高齢者見守り 沼田町協定

## 腕時計型機器で健康状態把握

### 奈良県立医大関連機関と

沼田町と奈良県の県立医科大学MBT研究所(同県橿原市)、MBTリンク(同)は、ICT(情報通信技術)を使った高齢者の見守り支援事業などに関する連携協定を結んだ。専用の腕時計や機器類で高齢者の健康データを把握。近くの家族らに伝えることで、データを共有することで町の健康指導などを進める。

支援事業は今月から来年3月まで実施。町は70歳以上として事業に参加する65歳以上の30人を募集する。

専用の「腕時計型生体デバイス」などでは血圧や心拍、体温、歩数などを毎日計測。遠方の親族が無料通信

協定を締結した横山町長(中央)ら10日、沼田町で。



アプリ「LINE(ライン)」で把握できるようにして「見守り」を支援する。

豪雪地域で独居の高齢者も多い同町は、2017、19年度の厚生労働省の老人

保健健康増進事業に参加。この際同研究所の協力を得たことで、今回の連携協定を締結することになった。MBTリンクは18年に創設された同県大初の本ベンチャー企業。

協定書の交換式が10日、町内で行われ、横山茂町長は「全国の高齢者やご家族が安心して暮らせる環境づくりにつながってほしい」と期待を寄せた。